

【Accopsニュースレター】 2026.3.6 製品リリース他について

2026/09/17 20:31:32

記事印刷

区分:	ACCOPS FAQ::01. お知らせ	投票:	0
ステータス:	公開 (全員)	結果:	0.00 %
言語:	ja	Last update:	2026/04/13 - 19:35:02

症状 (公開)

問題 (公開)

解決 (公開)

【 HySecure 】

HySecureの新しいバージョンがリリースされました。

- ・ リリース名: HySecure Gateway 7.3 (ビルド: 96)

日本では2026年3月6日よりサポートされます。

このリリースは、新機能と既存機能の強化を網羅した累積的なサービスパックです。

このバージョンへのアップグレードを強くお勧めします。

また、充分な検証を実施の上、適用されることをお勧めいたします。

■適用対象

このリリースは、HySecureの以下のリリースに適用可能です。

HySecure Gateway 7.0 ビルド 648HySecure Gateway 7.0 ホットフィックス 1 ビルド 651HySecure Gateway 7.1 ビルド 157HySecure Gateway 7.1 サービス パック 1 ビルド 25HySecure Gateway 7.2 ビルド 147HySecure Gateway 7.2 サービス パック 1 ビルド 8HySecure Gateway 7.2 SP2 (ビルド: 002)

■今回のリリースの主なハイライト

位置情報に基づくログイン制限HySecure Web Engine v2 でパフォーマンスを向上

(2026.2.19に配信させて頂いた、HySecure管理コンソールにおいて、Google Chrome v145以降および Microsoft Edge を含むChromium ベースのブラウザで、UI の互換性に関する問題が解消されています。) マルチサイトのヘルスモニタリングとシームレスなフェイルオーバーエンドポイント

セキュリティスキャンにおけるファイアウォール

ステータスの評価量子耐性アルゴリズムのサポート分散ゲートウェイ展開のための簡素化されたゲートウェイ静的キー管理Turboインターフェースを使用したHySecureドメインマッピングクライアントベースのログインのための

Windows Update パッチ検出

■ ご注意事項

- ・ インストール中はサービス停止（ダウンタイム）が発生します。
- ・ インストール完了後、Gateway の再起動が必要となります。

【 HySecure セキュリティホットフィックス】

最近報告されたLinux OSレベルの複数のCVEに対応する セキュリティホットフィックスの提供を開始いたしました。

複数のセキュリティ脆弱性に対応するため、OSレベルのパッケージ更新を含む

累積型セキュリティホットフィックス (SF13) をリリースしました。

このセキュリティホットフィックスは、オープンソースパッケージの最新バージョンと、OSレベルのセキュリティ脆弱性への対処の累積パッケージとなります。

■適用対象

この修正は、以下の HySecure Gateway 環境に適用可能です。

HySecure Gateway 7.0 ビルド 648HySecure Gateway 7.0 ホットフィックス 1 ビルド 651HySecure Gateway 7.1 ビルド 157HySecure Gateway 7.1 サービス パック 1 ビルド 25HySecure Gateway 7.2 ビルド 147HySecure Gateway 7.2 サービス パック 1 ビルド 8HySecure Gateway 7.3 ビルド 96

■ セキュリティホットフィックス概要

ホットフィックス名: SF13 (AH_OL9_CM_SF13_7.0_000_20260224)

対象範囲: OSレベルのパッケージ更新およびCVE修正

■ 推奨対応事項

- ・ 計画メンテナンス時間帯にて、Security Hotfix SF13 の適用をご計画ください。
- ・ 公開されているインストール手順および検証手順に従って実施してください。

■ ご注意事項

- ・ インストール中はサービス停止（ダウンタイム）が発生します。
- ・ インストール完了後、Gateway の再起動が必要となります。

詳しくは製品サポートまでお問い合わせください。

Related Product, Service (公開)